

サンプルファイルの使い方

サンプルファイルは、以下のような構成になっております。各ファイルはローカル環境上に展開・保存してご利用ください。

なお、OneDriveなどのクラウド環境上に保存した場合、一部のファイル内のマクロが正しく動作しないことがあります（Windowsでは「ドキュメント」「デスクトップ」などのフォルダは、デフォルトでOneDriveが有効になっています）。その点ご注意ください

SampleFile

「SampleFile」フォルダは、各章ごとに分割して、事例などで利用する読み込み元ファイルが収録されています。

各章のフォルダ内の「プロンプト」には、各事例で紹介したプロンプトのテキストファイルが収録されています。プロンプトのテキストは、AIのチャット欄に貼り付けて、そのまま利用することができます。

同様に「マクロ」には各事例のマクロのVBAコードがテキストファイルの形式で収録されています。こちらも、VBE画面に貼り付けてご利用いただけます。

SampleBook

「SampleBook」フォルダは、各章ごとに分割して、すぐにマクロを実行・確認できるExcelブックが収録されています。

各ブックのシート上のボタンなどから、マクロを実行して、動作を確認することができます。

プロンプトの自動送信

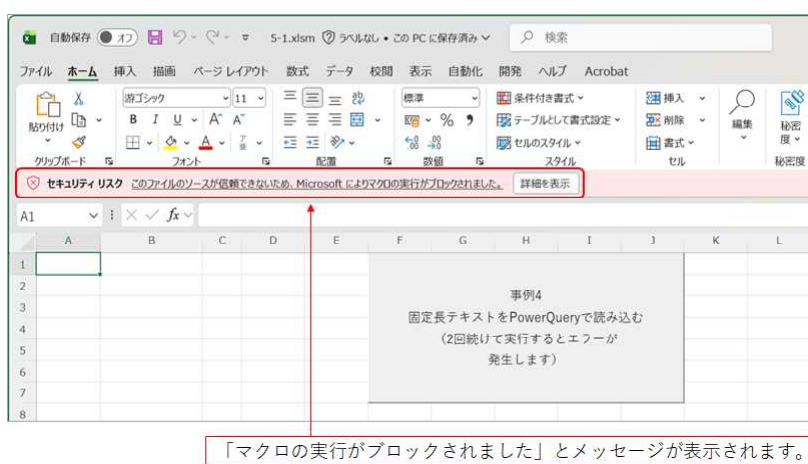
「プロンプトの自動送信」フォルダには、シート上から各事例のプロンプトをAIに送付することができるExcelブックが収録されています。

プロンプトが入力されてセルをダブルクリックするだけで、対応するAIサービスへプロンプトが送付されます。

詳しくは、フォルダ内にある「はじめにお読みください.pdf」をご確認ください。

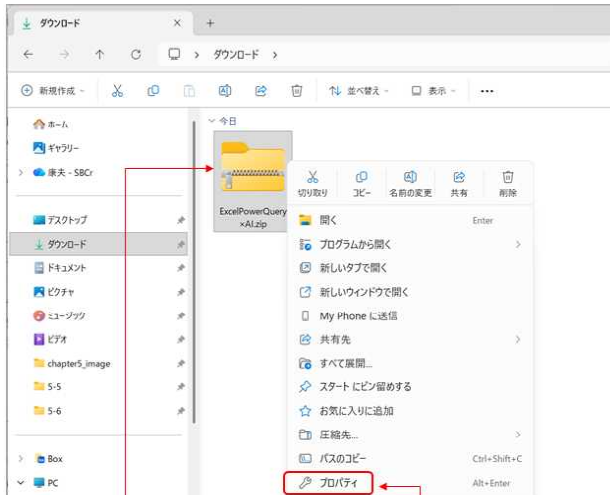
■Webマークの解除方法

インターネットからダウンロードされたExcelなどのファイルに対して、Windowsは自動的に「Webマーク」を設定します。Webマークが設定されたままのExcelファイルは、開いた際に「マクロの実行がブロックされました」などとメッセージが表示され、マクロは一切動作しない状態となります。



これは、インターネットを通じて入手したファイルからマクロウイルスに感染することを防ぐための施策となります。マクロを実行するためには、Webマークを解除する必要があります。

サポートページからダウンロードしたサンプルファイル「ExcelPowerQuery×AI. zip」を右クリックし、「セキュリティ」の「許可する」にチェックを入れます。



ダウンロードしたZIPファイルを
右クリックします。

「プロパティ」を選択します。



「許可する」にチェックを入れます。

この状態で「ExcelPowerQuery×AI.zip」を展開（解凍）することで、「ExcelPowerQuery×AI」フォルダ内のファイルはWebマークが解除された状態となります。

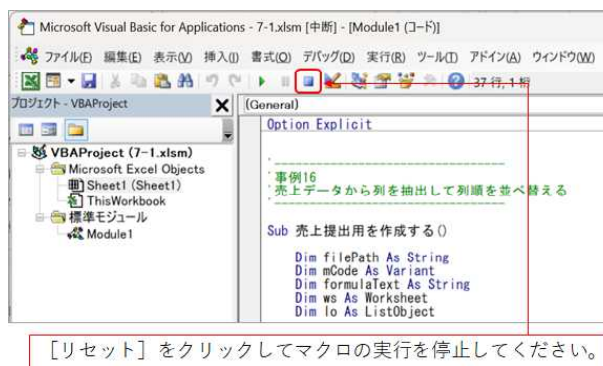
上記の手順でうまくWebマークが解凍されない場合は、先に「ExcelPowerQuery×AI.zip」を展開（解凍）し、個々のExcelファイルの「プロパティ」から「許可する」にチェックを入れてご利用ください。

■マクロの実行時エラーが出た場合

本書のサンプルブックにおいては、連続してマクロを実行するとエラーが発生します。これは、最初のマクロの実行後にテーブルやクエリが作成されている状態で、再度同じテーブルやクエリを作成しようとするために発生するエラーです。

マクロ実行後の状態でサンプルブックを上書き保存をした場合、一度ブックを閉じて、マクロを再実行する際に、同様の原因でエラーが発生します。

マクロの実行でエラーが出たら、Visual Basic Editorの「リセット」ボタンをクリックしてマクロの実行を中止してください。



そして、ワークシート上の「ブックを初期化して空にする」ボタンをクリックし、テーブルやクエリを削除してから、再度マクロを実行してください。

■AIが作成したマクロでエラーが出た場合

稀にですが、AIにプロンプトを送ってAIが作成したマクロを実行するとエラーが出る場合があります。

その原因は一概には言えませんが、主に次の2つに大別されます。

- ①AIは進化し続けているが、その過程で一時的に精度が落ち、そのタイミングでプロンプトを送ったために期待していたマクロが作成されないケース
- ②AIは毎回それまでの対話の履歴を追って動作するので（AIはユーザーの「クセ」まで学ぶ）、たとえば「変数名は日本語にして」というようなAIの使い方をしていると、AIが変数名を間違えてマクロを作ってしまうといったケース

いずれにしても、仮にAIが作成したマクロで「列順変更が参照できません」というエラーが出た場合であれば、

「列順変更が参照できません」というエラーが出ました。原因を提示し、エラーが出ないようにもう一度マクロ全文を作り直してください。

とAIにプロンプトを送れば、ほぼ確実にAIは正しいマクロに作り変えます。

そして、このようにAIにミス指摘すれば、それ以降はAIは基本的に同じミスはしなくなります。